

平成28年 東北支部管内LPガス事故概要

No.	年月日	発生場所	現象 被害状況	建物用途 構造	発生 時間	供給、消費 段階の別	原因者	事故原因 法違反の有無	事故概要	機種	メーカー	型式	販売事業者	安全器具等 設置状況	行政指導等 再発防止策
1	2016/1/25	岩手県 一関市	漏えい	その他 (作業所兼住宅) 木造1階建	不明	供給	その他 (雪害)	落雪による調整器の損傷	一般消費者からコンロの火が点かないことから容器を確認したところ、低圧ホースが外れていたため容器バルブを閉めたとの連絡が販売事業者に入った。 連絡を受けた販売事業者が出動したところ、20kg容器と単段式調整器の接続部が損傷していた。 原因は、容器のプロテクター上に落雪保護板を設置していたが、例年以上の大雪に伴う屋根からの落雪により荷重がかかり、容器と調整器の接続部が損傷し、ガスが漏えいしたものと推定される。	単段式調整器	矢崎総業(株)	R5 (2010年11月製造)	合名会社岩佐商店	・ガス警報器あり(鳴動なし) ・マイコンSあり ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に落雪からの設備保護を依頼した。 ・販売事業者は落雪保護を強化した。
2	2016/1/29	福島県 いわき市	漏えい	一般住宅 木造1階建	17:03	供給	販売事業者	高圧ホースの経年による劣化	圧力低下遮断情報を受信した集中監視センターが一般消費者に連絡し復帰作業を依頼したところ復帰できなかった。集中監視センターから連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、自動切替式調整器と高圧ホースで接続している2本の容器が空になっていた。また当該容器を取り外す際に、高圧ホースのリングバックンの片方が切れていることを確認した。 原因は、高圧ホースのリングバックンの劣化により、ガスが漏えいしていたものと推定。	高圧ホース	富士工器(株)	NX6S (2009年3月製造)	(株)JAいわき市 燃料サービス	・ガス警報器なし ・マイコンSあり ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・集中監視システムあり(双方向)	・県は、販売事業者に対し、容器交換時等供給設備点検等における確認の徹底を指示した。また、事故報告が遅れていたことから、遅滞なく報告するように指導した。 ・販売事業者は、容器交換時等供給設備点検にてリングバックンの確認の徹底を図ることとした。
3	2016/2/1	青森県 北津軽郡	漏えい	事務所 木造1階建	15:23	供給	その他 (雪害)	落雪による調整器の損傷	一般消費者から販売業者に「ガス臭い」との連絡が入った。 当該消費者宅に到着した販売店員は、調整器が損傷している状況を確認した。 原因は、消費者宅の屋根からの落雪により調整器が損傷し、ガスが漏えいしたものである。	単段式調整器	伊藤工機(株)	HS-5BP (2012年11月製造)	ミライフ東日本(株)	・ガス放出防止器あり ・マイコンSあり ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・販売事業者から県への報告が平成28年12月だったことから、事故が発生した場合は速やかに報告するよう指導した。 ・ガスの滞留がないことを確認した後に、配管を延長し、雪害による影響のない場所に容器とガスメーターを移設した。
4	2016/2/4	青森県 青森市	漏えい	一般住宅 木造2階建	17:00	供給	その他 (雪害)	落雪によるガスメーターの損傷	一般住宅において、ガス臭い気付いた巡回中の警察官が消防と販売業者に通報した。通報を受けた販売事業者は容器バルブを閉めるよう依頼し出動、調査したところガスメーターが損傷していることを確認した。 原因は、当該住宅の屋根から水の塊が落下し、ガスメーターが損傷し、ガスが漏えいしたものである。	マイコンメーター S型	東洋ガスメーター(株)	STG25TMT (平成21年6月)	(株)青森サファイア	・ガス放出防止器なし ・マイコンSあり ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、事故発生時の報告について遅れが見られたことから、今後は早急に報告するよう指示した。 ・販売事業者は、まだ落雪のおそれがあったことから、応急措置として20kg容器は回収し、屋内に5kg容器を設置していた。 なお、屋根雪が少なくなった段階で、元の状態に復旧することとした。
5	2016/2/5	秋田県 大館市	漏えい	一般住宅 木造2階建	10:20	供給	その他 (自然落雪)	落雪による調整器接合部の損傷	一般住宅において、消防より「ガスが漏えいしガス臭い」との連絡を受けた当該地区の防災協議会連絡所が出動し、容器バルブを閉じ、又、販売事業者も出動し確認したところ、容器周辺に氷塊と雪が散乱しており、容器と自動切替調整器の接続部が折損していたことを確認した。 原因は、当該住宅の屋根に降雪が堆積し、氷の状態となり落下し、容器と自動切替調整器を直接接続していたため、接続部に負担がかかり折損し、ガスが漏えいしたものである。	一体型自動切替式調整器	矢崎エナジシステム(株)	AS6Z-NT-600L	カメイ(株)	・ガス放出防止器なし ・マイコンSあり ・自動ガス遮断装置(対震) ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・販売事業者は、自動切替式調整器を容器に直接接続せず、両側共ホースで接続することとした。又、落雪防止のためコンクリートパネルを設置した。 ・販売事業者は、消費者に対して、落雪の危険のある顧客に検針、落雪事故防止啓発のための配送時にパンフレットを配布した。
6	2016/3/7	宮城県 仙台市	漏えい	その他 (屋外)	10:40	供給	他工事業者 (都市ガス供給業者)	他事業者(都市ガス事業者)による工事ミス	一般住宅において、消費者より「ガスの使用が出来ない」との連絡を受け、販売事業者が調査したところ、バルブ供給設備の安全装置が作動しガスの供給が停止していることを確認した。 原因は、埋設管水道工事をしていただ水道工事業者より供給管の撤去依頼を受けた都市ガス事業者が、誤って当該埋設供給管の緑切・撤去工事を行ったものである。	供給管(埋設部)	不明	不明	(株)ミツウロコ	・ガス放出防止器設置(作動あり)	・県は、都市ガス事業者に対し、工事を実施する際には埋設供給管の状況等を必ず確認することを口頭で指導した。 又、販売事業者に対し、できるだけ早くバルブ供給設備の安全確認と復旧等を措置をするよう指示した。
7	2016/5/25	宮城県 気仙沼市	漏えい	一般住宅 木造	6:44	供給	一般消費者等	消費者による供給管の取り扱い不備	一般住宅において、消費者が敷地内の除草作業中、埋設供給管からガスが漏えいした。 原因は、消費者が、埋設供給管の表示杭に十分注意を払わず、地中から出ていた植物の根をつるはして除去する際、当該供給管を直撃し損傷させガスが漏えいしたものである。 なお、平成10年に、販売時事業者による当該埋設管についての説明はあったものの、経年により雑草が繁殖し、表示杭は確認出来ない状態となっていた。	ポリエチレン管(口径25mm・埋設部)	三井化学産産(株)	不明	気仙沼市ガス	・ガス放出防止器なし ・マイコンSあり ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓なし ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、埋設管に関する周知を行う等、再発防止策を検討・実施するよう指導した。 ・販売事業者は、当該消費者立会いのもと、埋設管の位置を再確認すると共に、チラシやパンフレット配布による注意喚起を徹底した。
8	2016/7/4	山形県 山形市	漏えい爆発 軽傷1名	学校 鉄筋コンクリート 造り2階建	9:30	消費	一般消費者等	消費者による点火ミス	学校において、従業員が、業務用湯沸器の種火に点火しようとしたところ、小規模の爆発が起こり、当該従業員が手に火傷を負った。 原因は、当該従業員が、当該湯沸器を使用の際、点火棒が不良であったため点火不良の状態となり、点火操作を繰返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、点火時の火が引火したものである。	業務用湯沸器	サンウェーブ	PTS-60 (1995年1月製造)	山形ガス燃料(株)	・ガス放出防止器なし ・マイコンメーターSBあり(作動なし) ・ヒューズガス栓あり(作動なし) ・自動ガス遮断装置なし ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、聴取を行うと共に事故届を提出すること及び事故のあった消費者にガス器具の取扱いについて教示するよう口頭で指導した。 ・販売事業者は、消費者に対し、業務用周知文書を用いて、ガスの性質及び機器の取扱い操作を現場にて指導した。

平成28年 東北支部管内LPガス事故概要

No.	年月日	発生場所	現象 被害状況	建物用途 構造	発生 時間	供給、消費 段階の別	原因者	事故原因 法違反の有無	事故概要	機種	メーカー	型式	販売事業者	安全器具等 設置状況	行政指導等 再発防止策
9	2016/7/30	福島県 郡山市	漏えい爆発 軽傷1名	その他(寮) 木造2階建	3:57	消費	一般消費者等	消費者による点火ミス	寮において、管理人が業務用卓上こんろの使用を終了就寝し、翌朝、当該こんろの点火操作を行ったところ爆発し、台所の窓枠、天井、壁などが損傷し、軽度の火傷を負った。 原因は、当該管理人が、事故前夜に当該こんろを使用した際、点火つまみを「止」の位置に戻さなかったため、ガスが漏えいし滞留した状態で点火操作を繰り返したことで、点火時の火が引火したものと推定される。 なお、当該台所は、当該こんろ周辺を板などで囲うような状態であったため、周辺にガスが滞留し易い構造であった。 また、当該こんろには立消え安全装置が付いていなかった。	業務用こんろ	タニコー(株)	TGU-75 (2016年2月製造)	(有)キタガス販売	・ガス放出防止器なし ・マイコンメーターLあり(作動なし) ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり(作動不明) ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、後日、販売事業者に対し、立ち入り検査を実施し、定期点検・調査の実施状況や警報器・メーター等の期限切れの有無を画面にて確認したが、期限切れは無いことを確認した。 また、販売事業者に対し、当該消費者へ業務用燃焼器であっても安全装置付きのガス器具の購入を勧めると共に、その他でも安全装置付きのガス器具を使用していないことも確認し、使用を周知するよう口頭で指示した。 さらに、ガス警報器の重要性や必要性を、検針時に徹底して周知するとともに、設置状況の確認をし、事故の再発に努めるよう口頭で指導した。 ・県は、販売事業者に対し、事故発生後、県への報告が遅れていたため、緊急時の連絡体制を見直すよう口頭で指導した。
10	2016/8/2	福島県 会津若松市	漏えい	その他 (分譲造成地)	15:35	供給	他工事業者 (建設業者)	他工事業者(建設業者)による工事ミス	分譲造成地において、建設業者が小屋を新築するために整地作業をしていたところ、埋設供給管からガスが漏えいした。 原因は、重機(小型コンボ)で整地作業中に埋設供給管を破損させたためであり、建設業者が埋設供給管があることを確認していなかったもの。	供給管(埋設部)	(株)桂精機製作所	GHS-2-8	会津ガス(株)	・ガス放出防止器なし ・マイコンなし ・自動ガス遮断装置(漏えい検知)あり ・ヒューズガス栓あり ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県(振興局)が実施した10月の立入検査において、8月に発生していた事故であることが判明したことから、報告書の提出を求めるとともに、販売事業者に対し、事故報告の必要性については自己で判断せず、県(振興局)に問い合わせるよう指導した。 ・販売事業者は、当該建設業者に対し、当該区域には埋設管があることを説明するとともに、掘削する際には事前に連絡するよう周知した。また、造成区域内での他工事実施中の巡回・訪問時は埋設管等の有無を確認するよう社員に対して再教育を実施した。
11	2016/8/3	青森県 八戸市	漏えい	一般住宅 木造1階建	1:15	供給	販売事業者	容器交換時の作業ミス	一般住宅において、消費者が近隣住民からガス臭いと言われ、外の容器を見たところ、50kg容器バルブと高圧ホースの接続部から音がして、ガスが漏えいしていた。 原因は、販売事業者が2本の容器(50kg1本、20kg1本)のうち、20kgの容器交換を行った際、50kg容器を高圧ホースに接続したまま少し位置をずらしたことで、接続部が引っ張られ緩みが生じたため、ガスが漏えいしたものと推定される。	高圧ホース	富士工器(株)	NX6S (2012年1月製造)	中村燃料店	・ガス放出防止器なし ・マイコンメーターIあり ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり(作動なし) ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、当該事故の報告が遅れていたため、今後事故発生時は速やかに報告するよう口頭で指導した。 ・販売事業者は、自動切替式調整器と高圧ホースを交換した。
12	2016/11/10	宮城県 仙台市	漏えい	その他 (野外テント)	22:54	消費	一般消費者	消費者による容器取り扱いミス	公園内の野外テントにおいて、通行人より「ガス臭がする」との連絡を受け、消防が調査したところ、営業を終えた屋台内部に設置されていた10kg容器が結露しており、容器の元栓が開いていることを確認した。 原因は、屋台の従業員が容器に調整器を取り付けた際に接続不良であったこと及び容器の元栓を完全閉止していなかったことから、調整器接続部又は燃焼器と未接続状態にあるヒューズガス栓から過流出安全機構が作動しない程度の流量でガスが漏えいしたものと推定される。(質量販売10kg×1本)	調整器	(株)桂精機製作所	SKL-5A (2007年1月製造)	(株)ながよう	・ガス放出防止器なし ・マイコンなし ・ヒューズガス栓あり ・自動ガス遮断装置なし ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・市は、消費者に当該設備の使用禁止を指示するとともに、販売事業者に対し、質量販売を行っている消費者に注意喚起をするよう口頭で指導した。 また、県は、登録行政庁である山形県に対し、本事故の情報提供を行った。 ・販売事業者は、消費者に対し、当該設備の使用禁止を指示するとともに、容器及び調整器一式を回収し、漏えい原因の調査を実施した。
13	2016/11/14	岩手県 久慈市	漏えい	その他店舗 鉄骨造3階建	6:35	供給	販売事業者	振動による供給管継手部の損傷	その他店舗において、消費者より「1階厨房付近でガスの臭いがする」との連絡を受けた販売事業者が配管設備の気密試験及び燃焼機器の点検を実施したが異常は見られず供給を再開した。 その1週間後、消費者より「ガスが出ない」との連絡を受け、販売事業者が調査した結果、ガス切れと判断し50kg容器1本を交換したが、2日後、「マイコンメーターにBC遮断表示が点灯して警報器が鳴ってガスが出ない」との連絡を受けた。そこで販売事業者がかけつけ調査したところ、当該建物外部壁面に敷設している供給管継手ねじ部分が亀裂があり、ガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、当該供給管が、母屋建造物と併設して増築した建造物とをまたがる配管構造であったため、地震等の振動により建物毎の動きに差異が生じ、当該供給管継手部に負荷がかかり、亀裂が出来ガスが漏えいしたものと推定される。	供給管(継手部)	不明	不明	(株)細谷地	・マイコンSB(ガス警報器連動)あり(作動あり) ・ヒューズガス栓あり(作動なし) ・CO警報器あり(作動なし) ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者立会いのもと、当該店舗での現地調査を実施し施設設備の状況を確認するとともに、容器交換時の設備点検を確実に行う等の再発防止措置を徹底するよう口頭で指示した。 ・販売事業者は、今後、容器交換時等において、周辺供給側配管設備等でもしっかりと点検を実施することとした。 また、点検等にあたっては、予断を持たず総合的に対応をしていくこととした。
14	2016/11/17	福島県 郡山市	漏えい	共同住宅 鉄筋コンクリート造5階建	23:00	消費	販売事業者 (保安機関)	作業員による消費設備の取扱いミス	共同住宅において、消費者より「昨夜未明にこんろ周辺からのガス臭に気づいて閉栓した」との連絡を受け、販売事業者が調査したところ、こんろに設置されたゴム管に傷がついていることを確認した。 原因は、供給開始時点検・調査を実施した作業員が、誤ってこんろに接続するゴム管に傷をつけ、その状態に気づかなかったため、過流出安全機構が作動しない程度の流量でガスが漏えいしたものと推定される。	ゴム管	(株)十川ゴム	不明 (2014年製造)	(株)エネサンス東北	・ガス放出防止器なし ・マイコンなし ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり(作動不明) ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、点検調査時等の社員教育を徹底すること及び事故発生時には速やかに関係機関に連絡することを口頭で指導した。

平成28年 東北支管内LPガス事故概要

No.	年月日	発生場所	現象 被害状況	建物用途 構造	発生 時間	供給、消費 段階の別	原因者	事故原因 法違反の有無	事故概要	機種	メーカー	型式	販売事業者	安全器具等 設置状況	行政指導等 再発防止策
15	2016/12/1	福島県 岩瀬郡 天栄村	一酸化炭素 中毒 (軽症1名)	飲食店 鉄筋コンクリート 造3階建	13:41	消費	保安機関	保安機関による燃焼器 の取扱いミス	スキー場において、レストハウスの従業員からの「オープン前の点検に防れた際、給湯器から音がして、お湯にならないため見て欲しい」との連絡を受けた販売事業者が、調査のため当該給湯器の運転をしたところ、異音とともに燃焼が停止した。内部を確認したところ給排気管内へ蟻が侵入をしていたため、一時的に燃焼させて除去しようとしたところ、CO警報器が鳴動したので、直ちに作業を停止し、窓を開け厨房内の換気扇を全開にして現場から待避した。CO警報器の鳴動停止後、作業を開始し除去を終えた後に体調が悪くなった従事者が病院へ行ったところ、軽度の一酸化炭素中毒と診断された。原因は、当該給湯器の使用時、給排気管内への蟻の侵入により、給排気不良となり不完全燃焼し一酸化炭素を含む排気ガスが流出したものの。	瞬間給湯器 (FF式)	(株)パロマ	PH-20SXT-1 (2012年6月製 造)	西部ガスサービス (株)	・ガス放出防止器なし ・マイコンあり(作動なし) ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓あり(作動不明) ・CO警報器あり(鳴動あり) ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、事故が発生した場合は、直ちに関係機関に連絡をすることを口頭で指導した。 ・販売事業者は、給湯器の取り替えを実施した。
16	2016/12/6	福島県 郡山市	漏えい爆発 重傷1名 軽傷1名	一般住宅 木造1階建	0:30	消費	不明	不明	一般住宅において、消費者がガステーブルを使用した際、爆発により当該住宅は全壊し、当該消費者及び隣人が重軽傷を負った。原因は、何らかの要因で室内にガスが漏えいしている状態にあり、当該消費者が当該器具を使用した際の火が引火したものと推定される。なお、近隣住民によると、事故発生3時間位前からガス警報器の様な音が鳴っていたとのこと。また、当該器具をメーカーが調査したところ、立ち消え安全装置は正常に作動し、ガス漏えいの異常は発見されなかったとのこと。	ガステーブル	リンナイ(株)	RT31NHS-R (2012年6月製 造)	(株)エネサンス東北	・ガス放出防止器なし ・マイコンSあり(作動あり) ・自動ガス遮断装置なし ・ヒューズガス栓なし ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・販売事業者は、緊急保安会議を実施し、当該事故について、給排気等の点検項目確認及び自社での点検調査の際の点検調査マニュアルについて、再確認を行った。
17	2016/12/16	山形県 東置賜郡	一酸化炭素 中毒 (軽症1名)	工場 鉄骨造1階建	21:00	消費	一般消費者等	燃焼器使用中の換気不足及び給気不足	工場において、作業員が暖房機を使用したところ、手の痺れや吐き気の症状が出たため救急車にて病院に搬送され高酸素治療が行われた。原因は、当該暖房機の使用時、給気口に鳥が巣を作っていたことで給気不足の状態にあったこと及び消費者が、寒さのため当該工場内のシャッターを、ほぼ閉めた状態で作業していたことで、一酸化炭素を含む排気ガスが室内に滞留し一酸化炭素中毒に至ったものの。	遠赤外線暖房機(天吊型)	(株)桂精機製作所(2012年11月製造)	FE式 (2012年11月製 造)	(株)サイサン	・ガス放出防止器あり(作動なし) ・マイコンSBあり(作動なし) ・自動ガス遮断装置(対震あり)(作動なし) ・ヒューズガス栓なし ・CO警報器なし ・業務用換気警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、当該事故の原因が特定され改善されるまで、当該機器の使用中止を指示するとともに、CO中毒等の防止に向けた周知の徹底を依頼した。 ・販売事業者は、当該事故を全社で共有し当該設備と同様の依頼があった場合、建物の構造や障害物による機器の影響等を充分考慮し設置することとした。 また、燃焼機器の維持管理の観点から経年劣化、異物の混入等も十分に予測するとともに、消費者に対し、運転前点検の推奨、周知を徹底し再発防止に努めることとした。
18	2016/12/26	福島県 郡山市	漏えい	その他 (市道)	13:07	供給	他工事業者 (建設業者)	他工事業者(建設業者)による作業ミス	一般住宅及び集合住宅の小規模団地近くの市道において、建設会社従業員が掘り起こしの作業を行ったところ、ガスが漏えいした。原因は、当該従業員が、当該工事に際して、埋設供給管の存在を確認していなかったため、誤ってコンボで埋設供給管に接触したものの。	供給管(埋設部)	三井化学産資(株)	不明	ミライフ東日本(株)	・ガス放出防止器あり(作動不明) ・CO警報器なし ・集中監視システムなし	・県は、販売事業者に対し、他工事業者から工事の連絡があった場合は、引き続き今後も図面確認や立会いを実施するよう口頭で指導した。 ・販売事業者は、当該供給管の修繕完了後に接続部や本管のガス漏えいがないことを確認するとともに、翌日に行われた同様の工事も社員が立会い、図面の照会等を実施した。